

関係大学長
関係大学部長 様
関係機関の長

北海道公立大学法人札幌医科大学
医学部長 三浦 哲嗣
(公印省略)

医学部呼吸器・アレルギー内科学講座担当教授候補者の推薦について（依頼）

時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本学部呼吸器・アレルギー内科学講座 高橋 弘毅 前教授が、令和2年3月31日付けをもって定年退職したことから、後任教授を選考することといたしました。より幅広く人材を求めるため、推薦期間を再延長することといたしました。

当該講座担当教授には、呼吸器内科学領域において深い学識と優れた業績を有し、当該講座の教育・研究・診療において中心的指導者としての能力と熱意を持つ方を求めています。

また、当該教授には、附属病院呼吸器・アレルギー内科の診療科長を兼ねていただく予定です。

つきましては、御多忙中恐縮に存じますが、貴学（部、科、所、センター）又は関係機関に広く御周知いただき、適任者がおられましたら、別紙「推薦用紙（別記第1号様式）」により御推薦くださいますようお願いいたします。

記

1 提出書類

- (1) 履歴書 1部（別紙様式1）
- (2) 学会等活動実績 1部（別紙様式2）
- (3) 教育実績 1部（別紙様式3）
- (4) 研究実績 1部（別紙様式4）
- (5) 臨床実績 1部（別紙様式5）
- (6) 社会における活動 1部（別紙様式6）
- (7) 業績目録 1部（別紙記載例参照）
- (8) 英語論文ジャーナル一覧 1部（別紙様式7）

※ CD-R等の電子媒体によりExcelデータを提出ください

- (9) 論文別刷 正本1部、コピー8部（左記については、主たる10編をもって1部とし、提出論文の右肩には、業績目録番号を記載してください。）
- (10) 選考過程で必要となった場合の照会先3名の氏名、所属、連絡先（様式任意）
- (11) これまでの教育、Faculty Development (FD) への関わり、研究（主研究及び副研究について記載）、診療及びその他の活動についての概要と今後の抱負（2,000字程度） 1部（様式任意）

<電子媒体での提出について>

- 1) (2)～(7)、(10)、(11)については、CD-R等の電子媒体での提出も可としますが、Microsoft Word (docx, doc) ファイル又はPDF (pdf) ファイルにより提出するとともに、各ファイル名を、「(書

類名) (氏名)」としてください。

- 2) (9)論文別刷についても電子媒体での提出を可としますが、1論文ごとにファイルを作成していただき、各論文ファイル名を、「(業績目録番号) (論文名 (最初の3単語のみ)) (氏名)」としてください。主たる10編をもって1部とします。

(論文名の例: 13 lung cancer chemotherapy 北海太郎)

- 3) (1)履歴書については、氏名欄に押印が必要のため、押印された原本の送付をよろしくお願いいたします。

※ 提出書類の様式及び記載例につきましては、本学ホームページから入手してください。

札幌医科大学ホームページアドレス <http://web.sapmed.ac.jp/>

2 採用年月日

令和3年6月1日 (予定)

3 提出期限 (推薦用紙及び関係資料)

令和3年2月12日 (金) 【必着】

なお、上記提出書類は、全てまとめて送付してください。

4 資料提出先及び連絡先

北海道公立大学法人札幌医科大学事務局総務課人事係 担当: 坂東

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目

TEL: 011-611-2111 (内線21210)

e-mail: jintai@sapmed.ac.jp

※書類を郵送にて提出される場合は書留とし、封筒に「呼吸器・アレルギー内科学講座担当教授候補者応募書類在中」と朱書きしてください。

5 その他

(1) 医学部医学科及び大学院医学研究科の教育・研究を担当していただきます。

(2) 日本内科学会認定内科医あるいは総合内科専門医に加え呼吸器専門医を有していることを応募条件といたします。

(3) 選考の過程で、追加資料を提出いただく場合があること、御来学 (又は Web 会議システムを利用) いただき、講演・面談等を行っていただく場合があること、臨床実績について記載内容の確認をさせていただきます場合があることを申し添えます。

(4) 提出していただいた資料については、返却いたしません、論文別刷 (正本) の返却希望がある場合は、資料提出時に返信用封筒の同封をよろしくお願いいたします。

(5) 本学は、平成19年4月から公立大学法人となり、また、平成20年4月から大学の教員等に関する法律に基づく任期付任用制度を導入しており、任期は5年 (再任可) となっております。

(6) 本学の組織の構成等につきましては、ホームページにて公開しております。

札幌医科大学ホームページアドレス <http://web.sapmed.ac.jp/>

(事務局総務課人事係)

2020 年 12 月 17 日

国 公 私 立 医 科 大 学 長
国 公 私 立 大 学 医 学 部 長
国 公 私 立 大 学 附 属 病 院 長 殿

藤田医科大学 医学部教授選考委員会
委員長 湯 澤 由紀夫

外科・緩和医療学 講座教授候補者の推薦について(依頼)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学部では外科・緩和医療学 東口高志教授が退職したことに伴い、その後任講座教授の選考を行うことになりました。

当講座は「緩和医療」を中心に行っていますので、外科・内科を問わず募集をいたします。

つきましては、貴学又は関係機関において適任者がございましたら、下記によりご推薦くださいますようお願い申し上げます。

なお、本講座は、藤田医科大学病院（愛知県豊明市）と七栗記念病院（三重県津市）で診療を行っていることを申し添えます。

敬具

記

1. 担当講座 : 外科・緩和医療学
2. 募集人員 : 講座教授 1 名
3. 応募資格 :
 - ①医師免許を有する方
 - ②博士(医学)の学位を有する方
 - ③外科専門医・指導医 または 緩和専門医・指導医の資格を有する方
 - ④主任教授として大学病院群の緩和医療を円滑に運営できる方
 - ⑤臨床能力が高く、緩和医療の十分な実績がある方
 - ⑥研究業績があり、教授就任後も研究を推進できる方
 - ⑦病院長が求める臨床実績を達成するにあたり、自らも尽力するとともに、教室員に対しても十分な指導が出来る方
 - ⑧医学教育を重視し、学生に対し情熱・愛情をもって携われること
4. 着任時期 : 2021 年 4 月 1 日以降（相談に応じます）
5. 雇用期間 : 新規採用者は、有期雇用制度により、採用日から 3 回目に到来する年度末まで（以降は勤務状況・評価の結果により、無期雇用へ転換可能）

6. 提出書類 : 本学のホームページからダウンロードしてください。
<https://www.fujita-hu.ac.jp/faculty/medicine/offering/>
①推薦状 3通以内(様式1)
②履歴書(様式2)
③業績目録(様式3)
④主要な研究の特色(様式4)
⑤医学教育・診療・マネジメントについての抱負(様式5)
⑥業績一覧表(様式6)
⑦教育業績書(様式7)
⑧主要な英文論文の別刷 5編
⑨医師免許証・学位記・認定医等の写し
⑩ファカルティ・ディベロップメント等の修了証書の写し
7. 選考方法 : 1次選考 書類審査
2次選考 本学にて面接、プレゼンテーション
8. 提出締切 : 2021年1月16日(土)必着
9. 提出先 : 〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98
藤田医科大学 大学事務局 総務部 庶務課
※封筒には「外科・緩和医療学 教授応募書類在中」と朱書し、
簡易書留で郵送願います。
10. 問い合わせ : 藤田医科大学 大学事務局 総務部 庶務課 長谷川、中島
TEL 0562-93-2895
FAX 0562-93-4593
e-mail med-4@fujita-hu.ac.jp

以上

衛研発第1217001号

令和2年12月17日

各関係機関の長 殿

国立医薬品食品衛生研究所長
(公 印 省 略)

遺伝子医薬部 第一室長の公募について

謹啓

時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、当所伝子医薬部において第一室長を公募することとなりました。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮とは存じますが、貴機関関係者に周知くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名

遺伝子医薬部 第一室長(厚生労働技官・研究職)

2. 業務内容

当所遺伝子医薬部においては、遺伝子治療用製品、核酸医薬品、分子標的医薬品、体外診断用医薬品、放射線医薬品等の先進的な医療用製品について、その品質・有効性・安全性の確保に資する試験・研究を行っている。今回公募する遺伝子医薬部第一室長は、ウイルスベクター、ゲノム編集製品、mRNA製品等の遺伝子治療用製品の品質・有効性・安全性に関する研究業務を遂行する。

3. 応募資格

- (1)薬学系、医学系、生命科学系又はそれらの関連領域における博士の学位取得後、概ね10年以上の研究歴を有すること。
- (2)分子生物学、分析化学等に関する幅広い専門知識と研究経験、並びに関連分野での十分な研究業績を有していること。
- (3)遺伝子治療用製品に関するレギュラトリーサイエンスについて理解があり、関連する分野での業績があることが望ましい。
- (4)mRNA製品の品質評価に即応できる知識と能力を有すること。
- (5)研究室を指導・掌握する管理能力と人柄を有すること。
- (6)研究所内外の研究者と連携・協力して必要な研究業務を主導的に推進する意欲や能力、並びに人柄を有すること。
- (7)厚生労働省所管の国立研究機関における試験・研究の意義と役割に対する責務と意欲を有すること。
- (8)外国人との専門分野での打ち合わせ、議論を行うに足る十分な英語力を有すること。

4. 提出書類

- (1)履歴書(<https://www.nihs.go.jp/oshirasejoho/kobo.html> に掲載されている様式、又は市販の横書き履

履歴書用紙、あるいはそれに準ずる様式のものに高等学校卒業以降の学歴・職歴、所属学会・公的委員会・教育歴、賞罰、免許・資格を記入し、写真(6か月以内に撮影)を添付すること。)

(2) 現在までの主要研究概要(A4用紙3枚程度、カラー可)

(3) 研究業績目録(原著論文、総説、解説、単行本、講演、学会発表、受賞歴等)及び主要論文別刷(5報以内)

(4) 現在までの競争的研究費の獲得状況

(5) 将来への抱負(陳述書)(A4用紙2枚以内)

(6) 学位記(写し)あるいは学位取得を証明できるもの、又は大学院博士課程の修了証明書

(7) 推薦状(複数可)

(8) 障害をお持ちの方で、職場内での配慮を希望する場合はその旨を記載した書類

※各書類が複数枚になる場合にはクリップ止めにすること(ステープラーは使用しない)。

※(2)～(5)、(7)、(8)は様式自由。

※応募書類は返却しません。

5. 応募締切

令和3年1月29日(金)12時(必着・締切日厳守)

6. 選考採用試験

(1) 書類審査 令和3年2月上旬(予定)

(2) 面接試験 令和3年2月中旬(予定)

※面接には、15分程度のプレゼンテーションを含む。面接の実施場所は、国立医薬品食品衛生研究所。

7. 採用予定年月日

令和3年4月1日

8. 処遇

(1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律」(昭和25年法律第95号)等に基づき、学歴・経歴等を勘案して決定します。

(2) 1週間当たりの勤務時間は38時間45分(週休2日制)です。

(3) 年20日の年次休暇(採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となります。)のほか、特別休暇(夏期・結婚・忌引・ボランティア等)、病気休暇の制度が整備されています。

9. 書類提出先

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-26

国立医薬品食品衛生研究所長

※応募書類の封筒には「遺伝子医薬部第一室長応募書類在中」と朱書きの上、書留にて郵送又は総務部総務課人事係に持参すること。

10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所 総務部総務課 人事係長 太刀川 晃右

電話:044-270-6600 内線1103

E-mail:tachikawa@nihs.go.jp

感染研発第430号
令和2年12月21日

各関係大学長
各関係大学学部長 殿
各関係機関の長

国立感染症研究所長

細菌第二部長の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、当研究所では細菌第二部長の選考を行うことになりました。

細菌第二部においては、呼吸器系細菌感染症、毒素産生細菌感染症及び日和見感染症に関し、次に掲げる事務をつかさどっています。

- ① 病原及び病因の検索並びに予防及び治療の方法の研究（これらに関するレファレンス業務を含む。）及び講習を行うこと。
- ② 予防、治療及び診断に関する生物学的製剤（細菌製剤及び抗毒素製剤に限る。）の生物学的検査、検定及び試験的製造並びにこれらの医薬品の生物学的検査及び検定に必要な標準品の製造並びにこれらに必要な科学的調査及び研究を行うこと（他部の所掌に属するものを除く。）。

つきましては、貴学（学部、機関）、貴所または関係機関において適任者がおられましたら、下記によりご応募賜りたく、周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 候補者資格条件

- ① 病原細菌に起因する感染症に関する豊富な研究実績と経験・知識を有すること。
- ② 細菌学に関する高い見識を有すること。
- ③ 細菌第二部が所管するワクチン等の品質管理業務に取り組む意欲を有すること。
- ④ 部をまとめる指導力を有し、さらに国際協力に対応できる能力を有すること。
- ⑤ 学位（博士号）を有すること。

2. 提出書類

- ① 履歴書（A4縦版横書き、氏名、性別、生年月日、本籍（都道府県名）、現住所、学歴（高等学校卒業以降）、学位、職歴、1カ月以上の海外歴とその内容、所属学会名、学会等での役職名、国内外の委員歴、賞罰、健康状況等）
- ② 業績目録（A4縦版横書き、別紙様式をご参考下さい。）※corresponding author（責任著者）論文には、必ず各題名の書き出しに（責）と記入してください。

- ③ 主要論文の別刷（写し可）10編以内
- ④ 主要研究概要（A4縦版横書き1枚程度）と応募職への抱負（A4縦版横書き1枚程度）

3. 応募締切日 令和3年1月29日（金） 必着

4. 選考採用試験

- ① 書類選考 令和3年2月下旬（予定）
- ② 面接 令和3年3月上旬（予定）
（面接に際し、プレゼンテーションをお願いする場合があります。）

5. 採用予定日 令和3年6月1日（予定）

6. 書類提出先 〒162-8640 東京都新宿区戸山1-23-1 国立感染症研究所長宛
応募書類の封筒には「細菌第二部長応募」と朱書の上、親展とし、書留で郵送して下さい。
なお、提出された書類は返却いたしません。

7. 問い合わせ先 国立感染症研究所 総務部総務課人事係 横川・刑部
電話：03-5285-1111（代表）内線2024
E-mail：jinji@nih.go.jp

各 関 係 大 学 長
各 関 係 大 学 学 部 長 殿
各 関 係 機 関 の 長

国立感染症研究所長

ウイルス第一部長の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度当所ではウイルス第一部長の選考を行うことになりました。

ウイルス第一部においては、出血熱ウイルス、節足動物媒介性ウイルス、神経系ウイルス、ヒトヘルペスウイルス、リケッチア及びクラミジアに起因する感染症（ヒト免疫不全ウイルスその他のレトロウイルスに係るものを除く。）に関し、次に掲げる事務をつかさどっています。

- ①病原及び病因の検索並びに予防及び治療の方法の研究（これらに関するレファレンス業務を含む。）及び講習を行うこと。
- ②予防、治療及び診断に関する生物学的製剤の生物学的検査、検定及び試験的製造並びにこれらの医薬品の生物学的検査及び検定に必要な標準品の製造並びにこれらに必要な科学的調査及び研究を行うこと（他部の所掌に属するものを除く。）。

特に当部では出血熱に関わる種々の問題についての対応が強く求められます。

つきましては、貴学（学部、機関）、貴所または関係機関におきまして適任者がおられましたら、下記によりご応募賜りますよう周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 候補者資格条件

- ①上記の所掌対象のウイルス等に関する豊富な研究実績と経験、幅広い知識を有し、高い見識を有すること。
- ②国際協力を推進する能力を有すること。
- ③上記所掌に関する生物学的製剤の品質管理に意欲を有し、部をまとめる資質を有すること。
- ④学位（博士号）を有すること。

2. 提出書類

- ①履歴書（A4版縦横書き、氏名、性別、生年月日、本籍（都道府県名）、現住所、学歴（高等学校卒業以降）、学位、職歴、1カ月以上の海外歴とその内容、所属学会名、学会等での役職名、賞罰、健康状況等。）
- ②業績目録（A4版縦横書き、別紙様式をご参考下さい。）
- ③主要論文の別刷（写し可）10編以内
- ④主要研究概要（A4縦版横書き1枚程度）と応募職への抱負（A4縦版横書き1枚程度）

3. 応募締切日 令和3年1月29日(金) 必着

4. 選考採用試験

(1) 書類選考 令和3年2月下旬(予定)

(2) 面接 令和3年3月上旬(予定)

(面接に際し、プレゼンテーションをお願いする場合があります。)

5. 採用予定日 令和3年6月1日(予定)

6. 書類提出先

郵便番号 162-8640 東京都新宿区戸山1-23-1

国立感染症研究所長 脇田隆字

応募書類の封筒には「ウイルス第一部長応募」と朱書の上、所長宛親展とし、書留で郵送して下さい。

なお、提出された書類は返送致しません。

7. 問い合わせ先

国立感染症研究所 総務部総務課人事係 横川、刑部

電話：03-5285-1111 (代表) 内線2024

E-mail: jinji@nih.go.jp

2 事務第 70 号
令和 2 年 12 月 23 日

各医科大学長/各大学医学部長
各大学大学院医学研究科長 殿
各関係機関の長

名古屋市立大学大学院
医学研究科長 道川 誠
(公印省略)

循環器内科学分野 教授候補者の公募期間延長について (依頼)

謹啓

時下、益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

本学大学院医学研究科 生体防御・総合医学専攻 生体総合医療学講座 循環器内科学分野教授を公募しておりましたが、この度公募期間を延長することになりました。今回の公募では、循環器内科領域で優れた診療実績と研究業績を有するとともに、心血管疾患における幅広い診療・研究チームを育成し発展させていただける方を求めています。

本分野の教授には、大学院医学研究科・医学部においては循環器内科学の教育・研究及び管理運営も行っていただきます。また、附属病院においては循環器内科部長を兼務していただくこととなっております。

なお、内科は本公募分野のほかに、消化器・代謝内科学、呼吸器・免疫アレルギー内科学、神経内科学、血液・腫瘍内科学、腎臓内科学、地域医療教育学の7分野からなり、附属病院では10診療科(消化器内科、肝・膵臓内科、呼吸器・アレルギー内科、循環器内科、内分泌・糖尿病内科、血液・腫瘍内科、脳神経内科、腎臓内科、リウマチ・膠原病内科、総合内科・総合診療科)別に診療を実施しております。

つきましては、貴学または関係機関等において適任者がおられましたら、下記の要領で応募いただきたく、関係各位に周知くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 提出書類

- 1) 本研究科所定の書式による応募書類(履歴書, 業績一覧, 業績集計表, など)、および上記内容を保存した CD-R メディア(本研究科ホームページ <https://www.nagoya-cu.ac.jp/med/position/index.html> からダウンロード可)

2) 主要論文の別刷 (10 編以内)

2. 公募期間

令和2年12月23日(水)から令和3年1月25日(月)まで(消印有効)

3. 応募宛先

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1

名古屋市立大学大学院医学研究科長 道川 誠

電話 052-858-7106 (医学研究科・名古屋市立大学医学・病院管理部事務課)

[注]応募書類は書留郵便とし、表に「循環器内科学分野教授候補者応募書類在中」と朱書きしてご送付ください。

[注]応募に関する御質問などは、循環器内科学分野教授選考委員会(junnai@med.nagoya-cu.ac.jp)までお問い合わせください。

4. その他

- 1) 選考の過程でアンケート・セミナー等をお願いすることがあります。
- 2) 名古屋市立大学は公立大学法人のため教員は法人職員となり、本学医学研究科の全ての教授には7年の任期制(審査を経て再任可)が導入されています。
- 3) 名古屋市立大学は「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、男女共同参画を推進しています。

各医科大学長
各大学医学部長 殿
各関係機関の長

山口大学大学院医学系研究科長
篠田 晃
(公印省略)

分子細胞生理学講座教授候補者の推薦について(依頼)

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本研究科では、医学専攻分子細胞生理学講座(旧生理学第一講座)の教授を選考することになりました。つきましては、ご多忙中のところ恐縮に存じますが、貴学又は関係機関に適任者がおられましたら、下記によりご推薦くださいますようお願い申し上げます。

候補者には、講座名にこだわらず、生理学分野における国際的にすぐれた業績と卓越した研究能力を有し、さらに生理学全般の講義及び実習等に意欲的に取り組む方を希望しております。

なお研究分野に関しては、美津島大教授が神経生理学講座(旧生理学第二講座)を担当しておりますので、重複しない方を希望いたします。

敬具

記

1. 提出書類

- (1) 履歴書(本研究科所定様式)
- (2) 業績目録(本研究科所定様式)
- (3) 講義・実習の担当状況(本研究科所定様式)
- (4) 研究費の獲得状況(文部科学省科学研究費等)(本研究科所定様式)
- (5) 教育に関する実績と抱負(A4判様式任意, 1,500字程度)
- (6) 研究に関する実績と抱負(A4判様式任意, 1,500字程度)
- (7) 推薦状(A4判様式任意)
- (8) 論文別刷(主要論文10編各々10部ずつ(カラーコピー可))

※(1)～(6)については、紙媒体とともに電子ファイル(Word)を「USBメモリ」で提出してください。

2. 締切日 令和3年2月5日(金)消印有効

3. 書類提出先 〒755-8505 宇部市南小串1丁目1番1号
山口大学医学部総務課人事係

(応募は原則として郵送(書留)とし、「分子細胞生理学講座教授応募書類在中」と朱書願います。)

4. その他

- (1) 選考の過程におきまして、候補者にご来学の上、ご講演等をしていただくことがありますのでご承知おきください。
- (2) 本研究科所定様式は添付しておりませんが、本学医学部ホームページ(URL <http://www.med.yamaguchi-u.ac.jp/>)、大学病院医療情報ネットワーク(UMIN)、研究者人材データベース(JREC-IN)に掲載していますので、ご入手願います。
- (3) 応募書類及びUSBメモリは返却いたしません。応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び任用の手続きに利用するものであり、この目的以外で利用及び提供することはありません。
- (4) 医学部・大学院医学系研究科の授業科目以外に、共通教育科目を担当していただくことがあります。
- (5) 給与等雇用条件は本学の規定によります。年俸制を適用します。
- (6) 山口大学は、男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、女性を積極的に採用します。

書類作成上の注意事項

1. 履歴書

- (1) 学歴は、高等学校卒業時以降について記載してください。

2. 業績目録

- (1) 令和2年12月31日までに掲載または受理されたものを記載してください。

なお印刷中の論文については、掲載受理の証明書を添付してください。

- (2) 業績区分は、著書、原著（和文）、原著（英文）、症例報告（和文）、症例報告（英文）、総説（和文）、総説（英文）、学会発表（国内）、学会発表（国際）の順に別葉とし、新しいものから発表年代順に下記の要領で記載してください。

著書…著者名、書名（題目）、初頁～終頁、発行所、西暦年。

原著…著者名、題目、発表誌名、巻、初頁～終頁、西暦年。

総説…著者名、題目、発表誌名、巻、初頁～終頁、西暦年。

その他…著者名、題目、発表誌名、巻、初頁～終頁、西暦年。

学会発表（訃）…発表者名、演題名、学会名、西暦年。

学会発表（臨）…発表者名、演題名、学会名（開催国）、西暦年。

知的財産（特許等）

- (3) 著者名、発表者名は掲載順に記入し、応募者名にアンダーラインを引いてください。

- (4) 著書は、単著、共著、編著、訳著、分担執筆に分け記載してください。

- (5) 原著は、査読制度のある雑誌に掲載された論文に限ります。

- (6) その他には、プロシーディングを含めて記載してください。

- (7) インパクトファクター（IF）がある論文については、記載例にならって2019年のインパクトファクターをもとに末尾に記載してください。

また、応募者が corresponding author または equal contributor と記載されている場合は、その旨を明記してください。

- (8) 学会発表（国内）は、全国レベルについて、特別講演、教育講演、シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップに分類し、この順で記載してください。

- (9) 学会発表（国際）は、特別講演、教育講演、シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ、一般演題に分類し、この順で記載してください。

- (10) 原著、症例報告、総説、その他の中から、主要論文10編に○印を、この内、特に重要な論文5編に◎印を付けてください。

- (11) 主要論文10編について、論文別刷（カラーコピー可）を各10部送付願います。

3. 研究費の獲得状況（文部科学省科学研究費等）

官民財団等から受けたものを文部科学省、その他の省庁及び民間財団ごとに新しいものから年代順に記載してください。

4. 作成にあたっては、様式はホームページから入手し、ワードプロセッサでお願いします。

なお、全ての内容が表示されるように注意して印刷するとともに、提出書類(1)～(6)については、紙媒体と電子ファイル（Wordの元データ）を「USBメモリ」で提出してください。履歴書の押印は紙媒体だけで結構です（Wordの電子ファイルには不要）。

各 医 科 大 学 長
各 大 学 医 学 部 長 殿
各 関 係 機 関 の 長

山口大学大学院医学系研究科長
篠 田 晃
(公 印 省 略)

消化器内科学講座教授候補者の推薦について (依頼)

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本研究科では、医学専攻消化器内科学講座の教授を選考することになりました。つきましては、ご多忙中のところ恐縮に存じますが、貴学又は関係機関に適任者がおられましたら、下記によりご推薦くださいますようお願い申し上げます。

候補者には、国際的にすぐれた研究業績があり、当該分野における卓越した知識と技術を有し、さらに教育・研究・臨床（診療）面がバランスよく行える方を希望しております。

敬具

記

1. 提 出 書 類

- (1) 履歴書 (本研究科所定様式)
- (2) 業績目録 (本研究科所定様式)
- (3) 研究費の獲得状況 (文部科学省科学研究費等) (本研究科所定様式)
- (4) 教育に関する実績と抱負 (A4判様式任意, 1,500 字程度)
- (5) 臨床に関する実績と抱負 (A4判様式任意, 1,500 字程度)
- (6) 研究に関する実績と抱負 (A4判様式任意, 1,500 字程度)
- (7) 推薦状 (A4判様式任意)
- (8) 論文別刷 (主要論文 10 編各々 10 部ずつ (カラーコピー可))

※(1)～(6)については、紙媒体とともに電子ファイル (Word) を「USB メモリ」で提出してください。

2. 締 切 日 令和 3 年 2 月 5 日 (金) 消印有効

3. 書 類 提 出 先 〒755-8505 宇部市南小串 1 丁目 1 番 1 号
山口大学医学部総務課人事係

(応募は原則として郵送 (書留) とし、「消化器内科学講座教授応募書類在中」と朱書願います)

4. その他

- (1) 選考の過程におきまして、候補者にご来学の上、ご講演等をしていただくことがありますのでご承知おきください。また、選考委員が貴施設を訪問し、症例検討カンファレンス等の見学や候補者の臨床実績の内容を確認させていただく場合がありますのでご承知おきください。
- (2) 本研究科所定様式は添付しておりませんが、本学医学部ホームページ (URL <http://www.med.yamaguchi-u.ac.jp/>)、大学病院医療情報ネットワーク (UMIN)、研究者人材データベース (JREC-IN) に掲載していますので、ご入手願います。
- (3) 応募書類及び USB メモリは返却いたしません。応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び任用の手続きに利用するものであり、この目的以外で利用及び提供することはありません。
- (4) 医学部・大学院医学系研究科の授業科目以外に、共通教育科目を担当していただくことがあります。
- (5) 給与等雇用条件は本学の規定によります。年俸制を適用します。
- (6) 山口大学は、男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、女性を積極的に採用します。

書類作成上の注意事項

1. 履歴書

- (1) 学歴は、高等学校卒業時以降について記載してください。
- (2) 認定医、専門医、指導医等（取得年月日を含め）を記載してください。

2. 業績目録

- (1) 令和2年12月31日までに掲載または受理されたものを記載してください。
なお印刷中の論文については、掲載受理の証明書を添付してください。
- (2) 業績区分は、著書、原著（和文）、原著（英文）、症例報告（和文）、症例報告（英文）、総説（和文）、総説（英文）、学会発表（国内）、学会発表（国際）の順に別葉とし、新しいものから発表年代順に下記の要領で記載してください。
 - 著書…著者名、書名（題目）、初頁～終頁、発行所、西暦年。
 - 原著…著者名、題目、発表誌名、巻、初頁～終頁、西暦年。
 - 総説…著者名、題目、発表誌名、巻、初頁～終頁、西暦年。
 - その他…著者名、題目、発表誌名、巻、初頁～終頁、西暦年。
 - 学会発表（国内）…発表者名、演題名、学会名、西暦年。
 - 学会発表（国際）…発表者名、演題名、学会名（開催国）、西暦年。
 - 知的財産（特許等）
- (3) 著者名、発表者名は掲載順に記入し、応募者名にアンダーラインを引いてください。
- (4) 著書は、単著、共著、編著、訳著、分担執筆に分け記載してください。
- (5) 原著は、査読制度のある雑誌に掲載された論文に限ります。
- (6) その他には、プロシーディングを含めて記載してください。
- (7) インパクトファクター（IF）がある論文については、記載例にならって2019年のインパクトファクターをもとに末尾に記載してください。
また、応募者がcorresponding authorまたはequal contributorと記載されている場合は、その旨を明記してください。
- (8) 学会発表（国内）は、全国レベルについて、特別講演、教育講演、シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップに分類し、この順で記載してください。
- (9) 学会発表（国際）は、特別講演、教育講演、シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ、一般演題に分類し、この順で記載してください。
- (10) 原著、症例報告、総説、その他の中から、主要論文10編に○印を、この内、特に重要な論文5編に◎印を付けてください。
- (11) 主要論文10編について、論文別刷（カラーコピー可）を各10部送付願います。

3. 研究費の獲得状況（文部科学省科学研究費等）

官民財団等から受けたものを文部科学省、その他の省庁及び民間財団ごとに新しいものから年代順に記載してください。

4. 作成にあたっては、様式はホームページから入手し、ワードプロセッサでお願いします。

なお、全ての内容が表示されるように注意して印刷するとともに、提出書類(1)～(6)については、紙媒体と電子ファイル（Wordの元データ）を「USBメモリ」で提出してください。履歴書の押印は紙媒体だけで結構です（Wordの電子ファイルには不要）。

秋田大学大学院医学系研究科総合診療・検査診断学講座 教授公募

内 容	この度、秋田大学医学系研究科では総合診療・検査診断学講座教授選考を実施することとなりました。総合診療学を主たる領域とし、検査診断及び感染制御学領域の教育・研究・診療に優れた能力・熱意、管理運営の能力を有するとともに、今年度開設した「附属病院総合診療医センター」の運営に積極的に携わっていただける方、加えて、本学において推進している教育のグローバル化を見据え英語での授業が可能な方を公募いたします。 ついては、貴機関及び関連の施設等において適任者（海外在住の方を含む。）がおられましたら、ご推薦くださるようお願い申し上げます。 なお、選考に際しましては、ご講演等をお願いする場合がございますので、あらかじめお含みおきくださるようお願いいたします。 [募集する職名・人員] 教授・1名（常勤 任期なし） [採用予定日] 令和3年8月1日（予定） ※選考の進捗によって変更の可能性があります。
待 遇	給与、勤務時間・休暇、保険等：国立大学法人秋田大学職員就業規則による。
提出に係る事項	[提出書類] 記載要項はこちら (1) 履歴書（共通様式1） (2) 教育に関わる事項（共通様式2） (3) 臨床に関わる事項（個別様式1） (4) 社会活動に関わる事項（個別様式2） (5) 研究に関わる事項（共通様式3） (6) 競争的資金（科学研究費等）の取得状況（共通様式4） (7) 業績目録（共通様式5-1） 学術論文（著書、原著、総説、その他）学会発表 ※I F値はJ C R 2019年度版のみ使用すること (8) 業績一覧表（共通様式5-2） ※共通様式5-1と同一ファイル内にあります (9) 代表論文別刷10編 各8部（コピー可） (10) 代表論文（10編）に関わる事項（共通様式6） (11) 推薦書（共通様式7） ※提出書類の各様式は、本研究科ホームページ (http://www.med.akita-u.ac.jp/info/recruitment.php) からダウンロード願います。 [提出期限] 令和3年2月18日（木）17:00（必着） [提出書類送付先] 秋田大学医学系研究科・医学部総務課（人事担当） 〒010-8543 秋田県秋田市本道一丁目1-1 ※郵送の場合は書留とし、封筒に「総合診療・検査診断学講座教授応募書類在中」と朱書き願います。なお、応募書類は原則として返却いたしません。また、応募書類記載の個人情報には本選考以外の目的で使用することはありません。 [問い合わせ先] 秋田大学医学系研究科・医学部総務課人事担当 電 話 018-884-6010 E-mail soumujinji@jimu.akita-u.ac.jp

備 考	本学では、男女共同参画を推進しており、女性教員の積極的な登用を行うとともに、女性教員が出産・育児等と研究活動を両立できるよう研究支援員を配置する「研究支援員制度」を実施しています。 本学の「男女共同参画の取組み」について詳しくは、 http://www.akita-u.ac.jp/honbu/danjyo/index.html （男女共同参画の取組み） http://www.akita-u.ac.jp/coloconi/ （男女共同参画推進室コロコニ）をご覧ください。 ===== 秋田大学は、「子育てサポート企業」に認定され、 次世代認定マーク「くるみん」を取得しています。 =====
-----	--

秋田大学大学院医学系研究科器官・統合生理学講座 教授公募

内 容	この度、本研究科では器官・統合生理学講座教授が令和3年3月末日をもって定年退職することに伴い、教授選考を実施することとなりました。生理学領域の教育・研究に優れた能力・熱意、管理運営の能力を有するとともに、本学において推進している教育のグローバル化を見据え英語での授業が可能な方を公募いたします。なお、現在、当該講座では神経生理学の講義・実習を担当しております。 ついては、貴機関及び関連の施設等において適任者（海外在住の方を含む。）がおられましたら、ご推薦くださるようお願い申し上げます。 なお、選考に際しましては、ご講演等をお願いする場合がございますので、あらかじめお含みおきくださるようお願いいたします。 [募集する職名・人員] 教授・1名（常勤 任期なし） [採用予定日] 令和3年10月1日（予定） ※選考の進捗によって変更の可能性があります。
待 遇	給与、勤務時間・休暇、保険等：国立大学法人秋田大学職員就業規則による。
提出に係る事項	[提出書類] 記載要項はこちら (1) 履歴書（共通様式1） (2) 教育に関わる事項（共通様式2） (3) 研究に関わる事項（共通様式3） (4) 競争的資金（科学研究費等）の取得状況（共通様式4） (5) 業績目録（共通様式5-1） 学術論文（著書、原著、総説、その他）学会発表 ※I F 値はJ C R 2 0 1 9 年度版のみ使用すること (6) 業績一覧表（共通様式5-2） ※共通様式5-1と同一ファイル内にあります (7) 代表論文別刷10編 8セット（コピー可） (8) 代表論文（10編）に関わる事項（共通様式6） (9) 推薦書（共通様式7） ※提出書類の各様式は、本研究科ホームページ (http://www.med.akita-u.ac.jp/info/recruitment.php) からダウンロード願います。 [提出期限] 令和3年2月22日（月）17：00（必着） [提出書類送付先] 秋田大学医学系研究科・医学部総務課（人事担当） 〒010-8543 秋田県秋田市本道一丁目1-1 ※郵送の場合は書留とし、封筒に「器官・統合生理学講座教授応募書類 在中」と朱書き願います。なお、応募書類は原則として返却いたしません。また、応募書類記載の個人情報には本選考以外の目的で使用することはありません。 [問い合わせ先] 秋田大学医学系研究科・医学部総務課人事担当 電 話 018-884-6010 E-mail soumujinji@jimui.akita-u.ac.jp

備 考	本学では、男女共同参画を推進しており、女性教員の積極的な登用を行うとともに、女性教員が出産・育児等と研究活動を両立できるよう研究支援員を配置する「研究支援員制度」を実施しています。 本学の「男女共同参画の取組み」について詳しくは、 http://www.akita-u.ac.jp/honbu/danjyo/index.html (男女共同参画の取組み) http://www.akita-u.ac.jp/coloconi/ (男女共同参画推進室コロコニ)をご覧ください。 ===== 秋田大学は、「子育てサポート企業」に認定され、 次世代認定マーク「くるみん」を取得しています。 =====
-----	--